

鐘華会九州支部だより

九州支部だより 第32号

発行 2017年5月20日

発行人 中村 晃

人生のメモリアル作り ①

坂本 正志



会社の定年退職を迎え、再雇用契約にて5年の延長となり、仕事以外の人生目標を持つことで第二の人生をスタートすることにした。

目標はメモリアルを作る取り組みで3件立案し65歳までに到達するための実行計画作成し取り組んだ。

その目標の一つである、四国88ヶ所を徒歩にて回る四国遍路へのチャレンジすることにした。

徳島の第一番札所霊山寺を平成28年5月21日出発全長1230kmの壮大な旅に出た。

服装も白衣に菅笠、金剛杖を持ち、さんや袋をさげ、ひと目で遍路さんと判る格好での歩き。

札所での参拝は、ろうそく、線香を立て、本堂、太子堂にて、今まで読んだ事のないお経を読み上げ納経帳にご朱印をもらい、次の札所に向かう繰り返し、札所をひとつひとつ攻略し達成感を味わう旅である。

今までの人生は時間軸の中での生活で有ったが、ひたすら歩くことで時間軸から外れた日々を向かえ、いままで感じたことのない色々な発見と経験を得ることが出来ている。

最初の感動は12番札所の焼山寺に向かう遍路道で、この遍路道はアップダウンの厳しい通称遍路ころがしと言われている歩き遍路の超難所で約12.5kmの道でひたすら靄のかかった薄暗い山中を歩き体力の限界を感じている時、目の前に石の階段が現れ、そこを登りきった目先に巨大な太師像があり良く頑張ったと迎えてくれている場面と遭遇した時、感動のあまり涙がこみ上げ今まで感じたこ

との無い、気持ちを得ることが出来た。又、札所に近づき、霧の掛かった巨大な杉の間から、うっすらと遠くに山門が見えた時、神秘的な山の霊気を感じ、次元の異なる箇所に入った不思議な気持ちとなった。

歩いている時は何でこんな大変な思いしなければならないのか自行自得しながらの自分との戦いで、とにかく前に進む。後ろは見ず（後ろを見ると歩きの為ほとんど進んでいなく疲れが押し掛かる）ひたすら歩いた毎日であった。歩きは早朝からスタートする為、空気の美味しさ、素晴らしい風景等自然を五感で感じ生きている充実感を味あう事が出来た。

遍路道は昔の道を通るため、人家も少なく何時間も人と出会うこと無く札所に向け歩き続けている時に、人と出会ったとき自然と挨拶の言葉をし、返してもらった時の気持ちは、今までの疲れが一気に取れ、まだ頑張れる活力をえら得た。又、お接待を受け、人からの思いやりを触れた時、人生にとって人との繋がりはいかに大切かを感じさせられた。

今回の遍路はまだ途中ではあるが、結願に向け残り頑張って回りたい。

現在、59番札所まで回り、残り29箇所の札所を愛媛から香川に渡り行く予定で、自然との触れ合い・歴史との触れ合い・人との触れ合いを深めて生きたい。

南無大師遍照金剛
合掌



近況報告（職場訪問・返信）

（欠席）

原 哲郎 今回は残念ながら欠席させていただきます。秋の支部例会（及びゴルフ）は万難を排し参加させていただきます。

永井辰夫 7月末に栃木県へ長男の新築祝いに行く予定なので、月々〇万円ずつ貯めています。盛会を祈ります。

池田広治 同じマンションの6階に引っ越しました。相変わらず諸事多忙にしています。4月からは週1のテニスが出来るかと思っています。

坂元 均 元気に過ごしております。週1～2回のゴルフと、ほぼ毎日の打撃練習、また胡弓（武胡）の演奏を楽しんでいます。

石原晋一郎 元九州カネカロンの 田中彰氏（元専務）が昨年7月に亡くなりました。暮に奥様より連絡がありましたが、私も体調が不安で訪問するのが遅れましたが、3月初めに岐阜のお宅に伺い、弔問してまいりました。小生は体力の衰えが大きいものの、まあまあ楽しく暮らしています。

薬師寺是文 庭の小さな畑で野菜作り、犬の散歩、ジム通いと生活パターンが決まっています。

西村和夫 少しずつ春らしくなってきました。皆様、お身体を大切に。私は5月の健康診断に向けて1ヶ月間、アスリートになります。

山中俊一 今回の職場訪問がカネカメディクスということ、及びゴルフコンペが古賀ゴルフクラブと聞いて、是非参加したいと思いましたが、今月初めに左肋骨を2本骨折し、現在治療中の為、参加できません。

武田敏光 元気にやっております。

成相定雄 毎日が時間に追いかけられバタバタ過ごしています。最近になり料理の種類も増え出し、楽しみも出てきました。料理学校も終えましたので、大谷短大の公開講座に出ようと思っています。

上野賢二 長年お手伝いしている2月11、12日に開催した「第23回城島酒蔵びらき」は無事終了しました。2月21日には長女に二人目の孫（男）が生まれ、初孫（2才女）と合わせ二人の孫の世話に家内共々てんやわんやの毎日です。長女と孫二人は5/中に自宅のある鎌倉へ戻りますが、それまでの短い間を楽しんでいます。

（出席）

上野與志隆 特大健康保険証、スマホ、老眼鏡に小銭入れ、鍵とポケット満杯。ビル管理、神社手伝い、病院通いの合間に晴ゴル雨読。頭は空っぽでスケジュール満杯。

池野治彦 お世話になります。よろしくお願ひ申し上げます。

廣政 誠 夢はないけど、雨露をしのぐ家があり、三度の飯をおいしく食べる平凡な日々、幸せとは（？）と時々考えるこの頃です。

真部邦則 長女の子供が第一志望の大学に入学し、長男に双子の女の子が誕生しました。我が家は明るく、笑顔がいっぱいです。爺ちゃんも頑張ってゴルフを続けます。

園 博 今回は久々の参加で、諸先輩方との懇親を楽しみにしています。

市木 丞 元気に日々楽しく過ごしています。体力の老化防止に、週2回のグランドゴルフを楽しんでいます。

竹内久善 若鷹開幕戦、掛布監督率いる弱虎に逆転負けの影響か投打とも絶不調。本拠地1勝5負とリーグ最下位（通算1勝7敗）中。6連覇に向け応援出来る様に体力増強に努めています。

檜崎賢治 80才を過ぎ一つ一つの動作が鈍くなっているのを感じています。

橋本 滋 昨年は、大腸ガンの手術と感染症？の為入院と通院の繰り返し。体力回復の近所の公園を4km、6,000歩毎朝ウォーキング。ゴルフも約1年ご無沙汰。九州一の名門古賀ゴルフでのコンペ、楽しみやら、無事ラウンド出来るか不安でもあります。

王寺常雄 今のところ一応元気にはしておりますが、アチコチの筋肉が衰えつつあります。

小林憲二 九州カネカライトで3年経過し、昨年度も過去最高に近い生産実績にしたと共に、労働災害を断ち切る為の設備改善と作業の見直しにチャレンジしています。私事では、長男が3月にやっと結婚し、お嫁さんのご両親とも良い出会いとなりました。

中村 晃 元気ですが、腰の不安が消えません。

職場訪問&懇親会

5月9日(火)15時30分にカネカメディクス福岡営業所を8名で訪問し、カネカメディクス、ソーラー販売、九州カネカライト、カネカ食品の近況を各30分ほど伺った。

カネカメディクスは再生組織医療や消化器内視鏡処理具など新しい分野にも参入しているとのこと。

ソーラー販売は現在カネカメディクスに同居して、主に新築の家に太陽電池を販売している。瓦と太陽電池が一体になった瓦一体型が好評とのこと。

九州カネカライトは他工場の応援もあり、過去最高に近い生産量で推移している。また、今後、新築着工はあまり増えそうにないが、住宅の高性能化が進み、断熱材にも高性能が求められ、メーカー各社が競い合っている状況。

カネカ食品販売は「変革を起こす側に」をスローガンにOEMなどにも積極的に取り組んでいる。

職場訪問は3年ぶり、短い時間ではあったが、久しぶりに現役の頑張りに接して会員一同大いに刺激をうけた。

その後、近くの居酒屋で新たに3名が加わり11名で懇親会を開催した。話題は、秋の例会を大分でやることにしているので、その予告編や翌日の古賀ゴルフでのプレーについて盛り上がった。



春季鐘華山九会コンペ成績報告

1. 開催日時：平成29年5月10日(水)
2. 場所：古賀ゴルフクラブ
3. 成績：

順位	参加者	NET	順位	参加者	NET
優勝	廣政 誠	87	5	池野治彦	104
2	坂本正志	87	6	王寺常雄	106
3	真部邦則	95	7	橋本 滋	108
4	上野與志隆	97			

【講評】

- ① 九州で一番格式高く立派なコースでプレーしたいとのご要望に沿って、中村支部長の友人の紹介で福岡郊外の古賀ゴルフクラブで、2組7名のコンペを行った。メンバー提出では、一組のトータルハンディが90と指定されたことから徒ならぬ雰囲気を感じた。コースは原則歩いて回ることからカートもないところを取って二人乗りを2台用意してもらった。
- ② コースはフェアウエーも広く、きれいに整備された松林に囲まれ優雅そのもの。ところがグリーンに近づいてみると雰囲気は一変、きれいな景色ではあるが牙が隠れている。直接グリーンに落とした球はスピんがかからないと必ず奥にはじき出される。手前から攻めようとしても花道は狭い。深いバンカーに入るものなら簡単には出してくれない。細かな粒子の砂で、少しでもクラブヘッドが深めに入ればズボッと埋まり、少しでも浅く入ればホームランで向こうのバンカー入りとなる。4~5回叩くのは常識。
- ③ 一組目の池野選手は出だし好調なるも飛距離のハンディとラフの手ごわさで徐々に力尽きる。さすがの真部選手も早いグリーンと深いバンカーとに泣かされる。グリーン周り、グリーンに速さに苦労した広政選手は大きな悲鳴はだすものの、流石一番安定したスコア。上野選手は準備不足、グリーン周りでチョコの連続、ゴルフにならずじまい。二組目の坂本選手は予想以上の成績で、トップの広政選手と同スコアだがハイハンディで準優勝。王寺選手と橋本選手はやはりグリーン周りで悪戦苦闘、特にバンカーで大たたきをしてスコアをまとめることが出来なかったとぼやく。
- ④ 今回は過去16回の成績より山九会ハンディを定めてのコンペ。毎回行う大会前の賞金賞品設定をしなかったため、試合後、優勝者とブービーメーカーの間で“賞金を出す。出さない”の論争が華々しく行われた。結局BMの意見が通って賞金は出ないこととなった。次回の楽しみに持越し。
- ⑤ 何はともあれ、最高のゴルフ場でプレーをした証拠だけを残すために、1番コースをバックに集合写真を撮った。そしてスコアは忘れることとしました。古賀ゴルフクラブに敬礼。

上野與志隆記

【平成29年度支部活動報告及び予定】

◇既に実施した事項

年	月	日	活 動 内 容
29	01	25	(全体役員会)
	02	01	(鐘華 76号)
	02	16	支部幹事会 (黒崎)
	05	09	職場訪問 (8名) & 懇親会 (11名)
	05	10	17回山九会ゴルフ・古賀GC (7名)
	05	20	支部だより 32号発行

◇これからの予定

年	月	日	活 動 予 定
29	08	01	(鐘華 77号)
	08		(全体役員会)
	08		支部幹事会
	11	14	第17回支部例会
	11	15	第18回山九会ゴルフ
	11	25	支部だより 33号発行

(特記事項)

- ・職場訪問&懇親会、第17回山九会ゴルフについては別に記載
- ・秋の例会&ゴルフについては日程が決まっていますので、今から予定してください。大分方面で真部さんに立案してもらっています。

(会員移動)

なし

【支部活動費 28年度報告及び29年度予算】

項 目	28 予算	28 実績	29 年予算
支部だより関連	15,000	17,614	16,000
春の行事関連	4,500	5,142	4,000
幹事会交通費補助	4,000	4,000	4,000
例会関連	5,000	3,470	4,000
写真代など	1,500	2,165	2,000
その他	0	130	0
合 計	30,000	29,051	30,000

(特記事項)

- ・特になし

【定例役員会報告】

◇平成29年1月25日(水)カネカクラブにて定例役員会が開催された。

◇主な内容は下記の通り。

①会長挨拶

- ・1,000円/年の会費では、運営が厳しくなっているため、値上げの検討をしたい。しかし、それを理由に退会者が続出することも考えられるので、慎重に議論する必要がある。
- ・昨年度からユアヘルスケアの広告を鐘華に掲載し、広告収入を得たが、他に事業にも広げていきたい。
- ・今年度は長寿祝いの対象者が多く、特に喜寿が多い。今後も増えていくと思われるので、何か対策を検討する必要がある。

②支部役員の交代

- ・本社副支部長 伊藤さん⇒上田さん
- ・東京支部幹事 山寺さん⇒三瓶さん、森下さん

③第4回カネカグループ対抗戦について

- ・29年11月18日(土)カネカグループ対抗戦を開催される予定。鐘華会として参加していく方向で検討する。

④各支部の活動報告・活動予定について

(高砂)

- ・副支部長 貝塚さん引退 3名体制⇒2名体制に戻す
- ・(大阪)
- ・勤務者の参加が少なく、参加者の高齢化が悩み。
- ・滋賀支部との共同行事を増やしていきたい。

(滋賀)

- ・今年度、グランドゴルフ同好会を立ち上げたい。
- ・(鹿島)

- ・カネカ鹿島工場との交流を増やしていきたい。

(東京)

- ・トーク会、囲碁、麻雀同好会で四谷クラブを利用。

(本社)

- ・カネカクラブが各種行事に活発に活用されている。

(九州)

- ・ゴルフの参加者が少なく、苦慮している。

あしがき

- ・坂本さんの四国遍路が本格的なのに驚いた。「続き」も是非書いてもらいたいと思う。
- ・3年ぶりに復活させた職場訪問は、カネカメディクス福岡営業所に気持ちよく受け入れてもらい、現役の頑張りに大いに刺激を受けた。来年も続ける方向で検討したい。
- ・「古賀ゴルフ」は皆さん苦勞したようで、NETの成績からも推測される。現役時代に「接待では古賀ゴルフは使うな」と先輩に言われたことを思い出した。(講評)が面白くカットできなかつたので、写真は「鐘華」でご覧ください。参加者には「支部だより」に同封します。
- ・これから暑くなりますので、皆さんご自愛ください。そして元気に秋の例会で会いましょう!